

平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月13日

上場会社名 株式会社 鴨川グランドホテル 上場取引所

コード番号 9695 URL http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役

(氏名)鈴木 健史

(TEL) 04 (7094) 5581

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)四野宮 章

四半期報告書提出予定日

平成24年8月14日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利	l益	四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	702	29. 1	△125	_	△142	_	△70	—
24年3月期第1四半期	544	△34. 2	△157	_	△171	_	△173	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△6. 73	_
24年3月期第1四半期	△16.66	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
25年3月期第1四半期	百万円 6,661	百万円 589	% 8. 9	円 銭 △1.01
24年3月期	6, 744	663	9.8	6. 07

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 589百万円 24年3月期 663百万円

2. 配当の状況

- · HO - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭			
24年3月期	_	0.00		0.00	0.00			
25年3月期	_							
25年3月期(予想)		0.00	_	0.00	0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式 (非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1, 700	13.0	60		10	_	60		5. 75
通期	3, 200	7. 3	△30		△130	_	△40		△3.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P3「サマリー情報(その他)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	10, 453, 920株	24年3月期	10, 453, 920株
25年3月期1Q	16, 737株	24年3月期	16, 548株
25年3月期1Q	10, 437, 261株	24年3月期1Q	10, 437, 571株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開 示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種優先株式		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭			
24年3月期	_	_	_	0. 00	0. 00			
25年3月期	_							
25年3月期(予想)		_	_	0. 00	0. 00			

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する定性的情報	2
(2)	財政状態に関する定性的情報	2
(3)	業績予想に関する定性的情報	2
2. サ	トマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四]半期財務諸表	4
(1)	四半期貸借対照表	4
(2)	四半期損益計算書	6
	第1四半期累計期間	6
(3)	継続企業の前提に関する注記	7
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5)	セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災への復興需要等により回復の兆しは見せているものの、欧州危機や米国経済の回復遅れ、中国経済の減速に加え円高・株安等、景気の先行きについては依然不透明感が漂っております。

リゾートホテル業界におきましても、東日本大震災以降回復の兆しが見えてまいりましたものの地域 間格差が広がり、原発事故発生地域から遠くない太平洋沿岸部地域におきましては依然として風評被害 による厳しい状況が続いております。

そのような状況の中で当社は、収益力の回復を主要課題とし一層の合理化・効率化や営業強化に取組んで参りましたが、当社の主力ホテルの立地は太平洋沿岸部にあり、東日本大震災による津波・放射能汚染等の風評被害が続く厳しい環境となっております。

その結果、当第1四半期累計期間の営業収益は702百万円と前年同四半期と比べ158百万円 (29.1%) の増収となり、営業損失125百万円 (前年同四半期は157百万円の損失)、経常損失142百万円 (前年同四半期は171百万円の損失)、四半期純損失70百万円 (前年同四半期は173百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ83百万円減少し、6,661百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ23百万円減少し、900百万円となりました。これは主に、未収入金が34百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が47百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ60百万円減少し、5,760百万円となりました。これは主に、建物が45百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、5,278百万円となりました。これは主に、未払法人税等が8百万円減少したものの、賞与引当金が14百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ15百万円減少し、793百万円となりました。これは主に、長期預り保証金が7百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ73百万円減少し、589百万円となりました。これは主に、四半期純損失70百万円の発生によるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、前期に引続き東日本大震災の影響が残る厳しい環境にありましたが、第2四半期は、夏季シーズンをむかえ、主力であるホテルの稼働が最も高くなる期間で、天候にも恵まれており第2四半期累計期間及び通期業績共に当初予想に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 - 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がない と認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

1 【四半期財務諸表】 (1)【四半期貸借対照表】

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	616, 298	597, 186
受取手形及び売掛金	133, 687	86, 672
たな卸資産	50, 403	51, 314
未収入金	60, 179	94, 230
その他	63, 815	71, 650
貸倒引当金	△174	△162
流動資産合計	924, 209	900, 891
固定資産		
有形固定資産		
建物	12, 148, 520	12, 154, 702
減価償却累計額	△8, 159, 427	△8, 210, 836
建物(純額)	3, 989, 093	3, 943, 865
構築物	519, 826	519, 826
減価償却累計額	<u></u>	△460, 909
構築物(純額)	60, 310	58, 916
機械及び装置	227, 936	227, 936
減価償却累計額	△201, 314	△201, 835
機械及び装置 (純額)	26, 622	26, 101
車両運搬具	42, 595	42, 804
減価償却累計額	△36, 141	△36, 593
車両運搬具(純額)	6, 453	6, 211
工具、器具及び備品	839, 661	841, 450
減価償却累計額	△757, 774	△760, 770
工具、器具及び備品(純額)	81, 887	80, 680
土地	1, 086, 529	1, 086, 529
リース資産	62, 160	62, 160
減価償却累計額	△27, 204	△30, 312
リース資産(純額)	34, 956	31, 848
有形固定資産合計	5, 285, 853	5, 234, 154
無形固定資産	33, 134	31, 786
投資その他の資産	55, 154	31, 700
投資有価証券	83, 323	78, 467
差入保証金	240, 425	240, 305
保険積立金	143, 629	143, 646
その他	40, 908	38, 612
貸倒引当金	△6, 510	△6, 508
投資その他の資産合計	501, 776	494, 523
固定資産合計	5, 820, 764	5, 760, 463
資産合計	6,744,973	6, 661, 354
> √— H F1		, , ,

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	79, 728	75, 937
短期借入金	4, 019, 341	4, 019, 341
1年内返済予定の長期借入金	785, 829	785, 829
未払金	10, 101	20, 685
未払費用	210, 855	218, 695
未払法人税等	12, 470	4, 045
未払消費税等	7, 159	13, 234
賞与引当金	_	14, 210
その他	148, 006	126, 798
流動負債合計	5, 273, 492	5, 278, 778
固定負債		
繰延税金負債	2, 328	616
退職給付引当金	174, 581	172, 778
役員退職慰労引当金	17, 791	17, 791
長期預り保証金	577, 625	570, 142
その他	35, 846	31, 807
固定負債合計	808, 173	793, 135
負債合計	6, 081, 666	6, 071, 914
純資産の部		
株主資本		
資本金	626, 761	626, 761
資本剰余金	498, 588	498, 588
利益剰余金	△463, 369	△533, 586
自己株式	△3, 598	△3,626
株主資本合計	658, 381	588, 135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4, 926	1, 304
評価・換算差額等合計	4, 926	1, 304
純資産合計	663, 307	589, 440
負債純資産合計	6, 744, 973	6, 661, 354

(2)【四半期損益計算書】 【第1四半期累計期間】

		(単位・1円)
	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業収益	544, 054	702, 288
営業費用	701, 901	827, 843
営業損失 (△)	△157, 846	$\triangle 125,555$
営業外収益		
受取保険金	_	3, 269
助成金収入	9, 180	672
その他	2, 677	3, 919
営業外収益合計	11, 857	7, 860
営業外費用		
支払利息	25, 629	25, 070
その他	251	36
営業外費用合計	25, 881	25, 107
経常損失 (△)	△171, 870	△142, 801
特別利益		
受取補償金	<u> </u>	84, 057
特別利益合計	_	84, 057
特別損失		
固定資産売却損	378	_
固定資産除却損	99	64
損害賠償金		9, 300
特別損失合計	478	9, 364
税引前四半期純損失 (△)	△172, 349	△68, 108
法人税、住民税及び事業税	2, 210	2, 108
法人税等調整額	△652	_
法人税等合計	1, 557	2, 108
四半期純損失 (△)	△173, 907	△70, 216

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません
- (5) セグメント情報等
- I 前第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報	告セグメン	}	その他	合計	調整額	四半期損益 計算書
	ホテル関連	リゾート 関連	計	(注1)	口印	(注2)	計上額 (注3)
営業収益							
外部顧客への営業収益	417, 852	103, 752	521, 604	22, 450	544, 054	_	544, 054
セグメント損失(△)	△125, 340	△4, 939	△130, 280	△10, 544	△140, 824	△17, 022	△157, 846

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント損失の調整額△17,022千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。
 - 3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期損益 計算書
	ホテル関連	リゾート 関連	計	(注1)	口前	(注2)	計上額 (注3)
営業収益							
外部顧客への営業収益	548, 511	125, 475	673, 986	28, 301	702, 288	_	702, 288
セグメント損失 (△)	△93, 927	△4, 572	△98, 500	△10, 333	△108, 833	△16, 721	△125, 555

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント損失の調整額△16,721千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。
 - 3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。